

業 種	航空
取組分野	安全方針の周知徹底、見直し等
テーマ	社内安全調査アンケートの実施
取組の狙い	社員の安全意識の浸透・定着の度合いを把握・評価する
具体的内容	<p>北海道国際航空(株)(以下、「ADO」という。)では、「安全管理規程に係るガイドライン」に定める「安全方針」に関して、以下の取組みを推進しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> ADOでは、社員の安全意識を調査するために、全社員を対象に、別添の「安全調査アンケート」を2006年度より毎年実施。 当該アンケートは、航空関係者(航空当局、製造者、運航者等)から構成される安全に関する連絡会議(Global Aviation Information Network)が作成した「安全調査」に係る設問を基本とし、更に前年度の同アンケート結果で改善を要すると提議された事項や重点的に取り組んだ事項に関する設問を加えた内容から構成されており、社員個人の安全意識を把握することにより、最終的には事業者の安全文化について評価することを目的としたものである。 当該アンケートは、「業務を安全に実施するための十分な訓練は実施されているか？」等の30問程度の設問に対し、各従業員が5段階で回答するものであり、アンケート結果を要領どおり集計することで、自社の安全文化を3段階で評価することができるものである。 ADOは、当該アンケート結果から得られた自社の安全に関する課題を把握し、当該課題を克服するための対策を策定し、実施している。 また、当該アンケート結果については、マネジメント・レビューにも活用することにより、安全管理体制全体の見直し改善に役立っている。
取組の効果	安全運航に関する様々な施策の検討および評価の材料の一つとして、この社員の安全意識に関する調査結果を活用できる。
事業者名	北海道国際航空(株) (連絡先:安全マネジメント推進部 電話 03-5757-4924)

第4回 安全調査アンケート

安全マネジメント推進部

【はじめに】

2008年11月に行われた第3回安全調査アンケートに続き、社内の安全文化の定着度および、前回のアンケートからの意識変化を把握するため、第4回安全調査アンケートを実施いたします。社員各位のご協力をよろしくお願いいたします。

※「安全文化」とは・・・「安全が何よりも優先される組織と個人の価値観の行動様式」です。

第3回安全調査アンケートでは、

～(中略)～

が改善を必要とする項目として注目されました。
今回のアンケートでは、これらの改善状況についても把握したいと考えております。

※ 対象者は、2009年9月末日までに入社の方とします。

【記入方法】

以下の『質問回答フォーム』 の箇所に入力をお願いします。

役職、組織名、職種欄は下の一覧の中から、最も適切なものを選んでください。

「役職」	「組織名」	「職種」
・役職者(役員、管理職)	・本社	・デスク業務
・一般社員 (契約、派遣、アルバイトを含む)	・営業本部	・運航乗務員
	・運送本部	・地上運航従事者
	・技術本部	・客室乗務員
		・整備従事者
		・旅客担当者
		・地上作業者

質問は全部で30問あります。あなたの考えに最も合う適切な番号を回答欄に入力してください

非常に共感できる (全くその通り)	5
共感できる	4
どちらともいえない	3
共感できない	2
全く共感できない (全く違う)	1

【回収方法】

全社員から回答をいただくことで正確な結果が得られますので、必ず回答をお寄せ下さい。
『質問回答フォーム』へ入力が終了しましたら、上書き保存したこのファイルを添付し、

_____へお送りください。

※e-mailで返送できない方は、プリントアウトした回答用紙に記入の上、安全マネジメント推進部アンケート係へCo-mailください。

11月30日までに回答をお願いいたします。